

# NYマーケットレポート (2023年6月14日)

## 2023年6月14日 (水)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	33,502.42	+483.77	28.39%	USD/JPY	140.01	140.28	139.28
ハンセン指数	19,408.42	-113.00	-1.89%	EUR/JPY	151.70	151.70	150.92
上海総合	3,228.99	-4.68	4.52%	GBP/JPY	177.28	177.28	176.45
韓国総合	2,619.08	-18.87	17.11%	AUD/JPY	95.17	95.29	94.61
豪ASX200	7,161.75	+22.89	1.75%	EUR/USD	1.0834	1.0864	1.0774
シンガポールST	3,218.14	+28.74	-1.02%	BRL/JPY	28.993	28.993	28.571
インドSENSEX	63,228.51	+85.35	3.92%	RUB/JPY	1.622	1.626	1.607

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Commodity	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,602.74	+7.96	2.03%	NY GOLD	1,968.90	+10.30	7.81%
仏CAC40	7,328.53	+37.73	13.20%	NY 原油	68.27	-1.15	-14.94%
独DAX	16,310.79	+80.11	17.15%	CBOTコーン	543.25	-2.00	-19.93%
スペインIBX35	9,432.80	+99.10	14.63%	CRB指数	260.267	-0.544	-6.29%
イタリアFTSE MIB	27,809.09	+243.06	17.30%	ドル指数先物	102.948	-0.390	-0.52%
トルコ・イスタンブール100	5,360.77	-68.28	-2.69%	VIX指数	13.88	-0.73	-35.95%
ロシアRTS	1,035.79	+5.15	6.72%				
南ア全株指数	78,060.22	+232.49	6.86%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	33,979.33	-232.79	2.51%	CME Bitcoin(先物・期近)	24940	25880
S&P500	4,372.59	+3.58	13.88%	XRP(Ripple) [BSTP]	0.468	0.522
NASDAQ	13,626.48	+53.16	30.19%	Ethereum [BSTP]	1460.90	1737.81
				Bitcoin Cash	101.15	105.78

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	オーストラリア10年債	本日	前日
カナダ・トロント総合	20,015.09	+24.69	3.25%	ニュージーランド10年債	4.521%	4.517%
メキシコ・ボルサ指数	55,145.43	+570.68	13.79%	日本国債利回り		
ブラジル・ボベスパ指数	119,068.77	+2326.06	8.51%	2年債	-0.064%	-0.070%
				10年債	0.431%	0.425%
				30年債	1.246%	1.249%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	2.452%	2.423%
英国 10年債	4.392%	4.434%
フランス 10年債	2.980%	2.940%
イタリア 10年債	4.090%	4.050%
スペイン 10年債	3.410%	3.370%
米国債利回り		
2年債	4.688%	4.666%
10年債	3.786%	3.813%
30年債	3.882%	3.920%

### 6/15 経済指標スケジュール

- 08:50 【日本】4月機械受注
- 08:50 【日本】5月貿易収支
- 10:30 【オーストラリア】5月失業率
- 10:30 【オーストラリア】5月雇用者数
- 11:00 【中国】5月鉱工業生産
- 11:00 【中国】5月小売売上高
- 11:00 【中国】5月固定資産投資
- 13:30 【日本】4月第三次産業活動指数
- 15:30 【スイス】5月生産者輸入価格
- 15:45 【フランス】5月消費者物価指数
- 16:00 【トルコ】5月住宅販売
- 18:00 【欧州】4月貿易収支
- 21:15 【欧州】欧州中銀 政策金利
- 21:15 【カナダ】5月住宅着工件数
- 21:30 【米国】5月小売売上高
- 21:30 【米国】新規失業保険申請件数
- 21:30 【米国】失業保険継続受給者数
- 21:30 【米国】6月ニューヨーク連銀製造業景気指数
- 21:30 【米国】6月フィラデルフィア連銀景況指数
- 21:30 【米国】5月輸入物価指数
- 22:00 【米国】5月中古住宅販売件数
- 22:15 【米国】5月鉱工業生産
- 22:15 【米国】5月設備稼働率
- 23:00 【米国】4月企業在庫
- 05:00 【米国】4月対米証券投資

### 6/15 主要会議・講演・その他予定

- ・ 独連銀総裁 講演
- ・ ラガルドECB総裁 会見
- ・ ユーロ圏財務相会合

## NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

### 米国の主要な経済指標の結果

5 月生産者物価指数（前月比）-0.3%（予想 -0.1%・前回 0.2%）

5 月生産者物価指数（前年比）1.1%（予想 1.5%・前回 2.3%）

5 月生産者物価指数[コア]（前月比）0.2%（予想 0.2%・前回 0.2%）

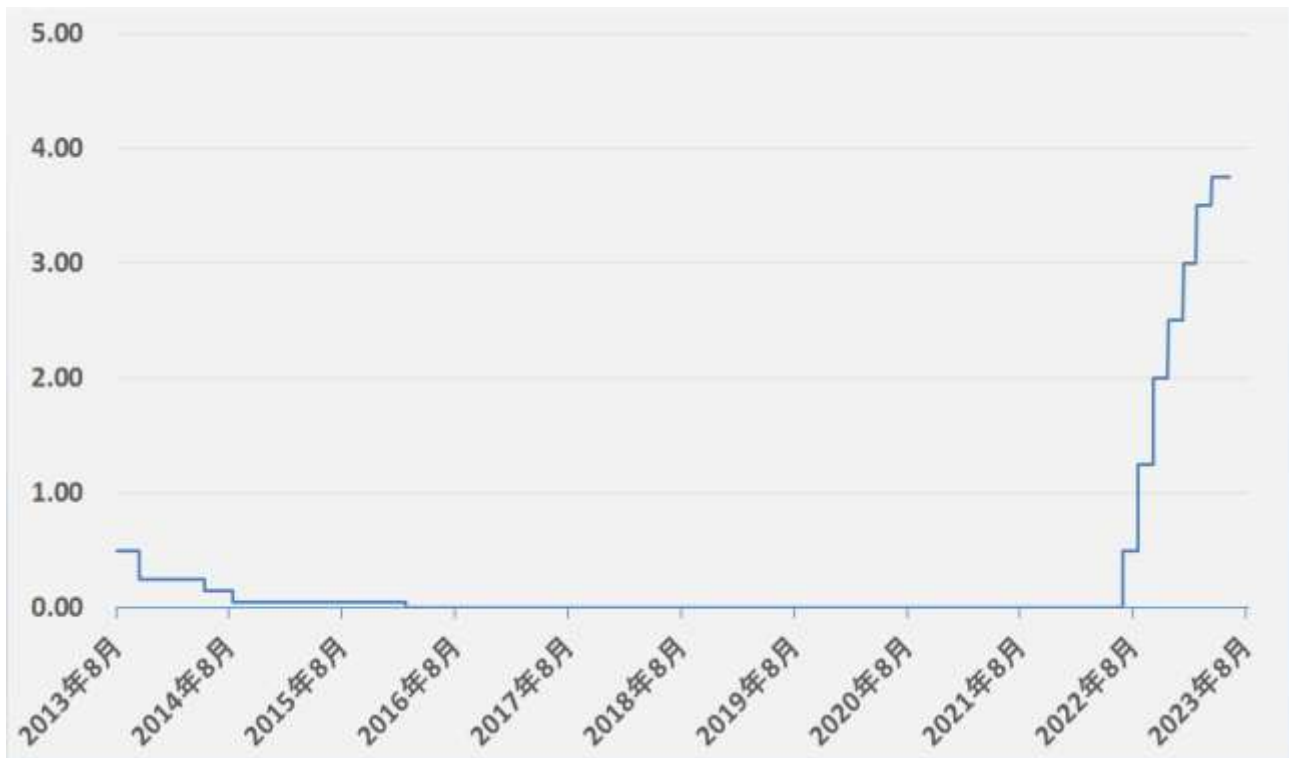
5 月生産者物価指数[コア]（前年比）2.8%（予想 2.9%・前回 3.2%⇒3.1%）

5 月の米生産者物価指数は、前月比、前年比ともに市場予想を下回り、前年比では 11 ヶ月連続の鈍化となり、2020 年 12 月以来、2 年 5 ヶ月ぶりの低い伸びとなった。エネルギー価格が-18.1%となったことが全体を押し下げた。



データを基に SBILM が作成

FOMC 政策金利 5.00%–5.25% (予想 5.00%–5.25%・前回 5.00%–5.25%)



データを基に SBILM が作成

### 主な FOMC の声明

- ・ 最近の指標は経済活動が緩やかなペースで拡大し続けていることを示唆
- ・ 雇用の伸びはここ数カ月間堅調で失業率は低いまま
- ・ インフレ率は引き続き高止まりしている
- ・ 委員会は引き続きインフレのリスクを大いに注視している
- ・ 委員会は雇用最大化と長期的な 2% のインフレ率の達成を目指す
- ・ 目標を支援するため FF 金利の目標誘導レンジを 5.00–5.25% に維持することを決定した
- ・ 目標レンジを安定的に維持することで金融政策への影響を評価することが可能になる
- ・ インフレ率を 2% の目標まで戻すことに力強く取り組む
- ・ 目標の達成を妨げる可能性があるリスクが生じた場合
- ・ 金融政策スタンスを適切に調整する準備がある
- ・ 今回の金融政策決定は全会一致

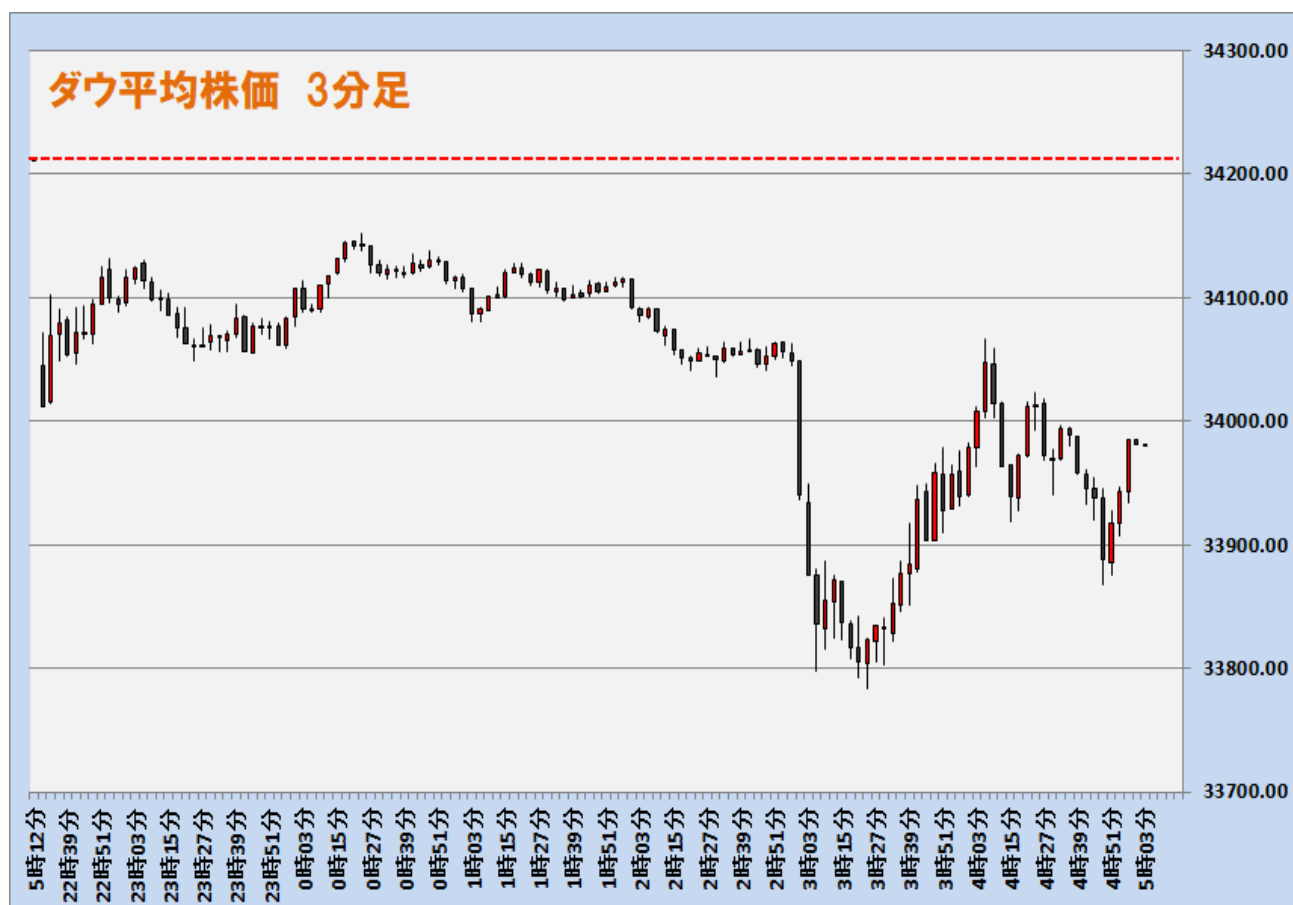
## パウエル FRB 議長の会見での主な発言

- ・ ほぼ全メンバーが追加利上げを適切と見ている
- ・ インフレ圧力は引き続き高い水準で推移
- ・ 長期インフレ期待は抑制されている
- ・ FOMC はインフレを目標値に戻すことを強く公約
- ・ 我々が実施した利上げはまだ完全に反映されていない
- ・ FOMC は引き続き会合ごとに金融政策を決定
- ・ ピーク金利に近づく中利上げを和らげることが妥当
- ・ 7月会合はライブ
- ・ 十分な引き締め金利に一段と近づいた、
- ・ 利上げ停止は引き締めペース鈍化の継続
- ・ 過去6か月間でコア PCE インフレにあまり改善見られない
- ・ 利下げは2年ほど先の話



## ダウ平均株価は7営業日ぶりに反落、ナスダックは5営業日続伸

米株式市場では、FOMCで予想通りの金利据え置きが発表されたものの、FOMCメンバーの見通しで年内2回の利上げが示唆されたことから、利上げ長期化による景気悪化を警戒した売りが優勢となった。ただ、引けにかけては下げ幅を縮小した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比428ドル安まで下落した。終盤にかけて下げ幅を縮小し、232.79ドル安(-0.68%)で終了、7営業日ぶりに反落となった。一方、ハイテク株中心のナスダックは、半導体株が買われたことが下支え要因となり、一時マイナス圏まで下落したものの、53.16ポイント高(+0.39%)とプラス圏を回復して終了した。



セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	ヘルスケア	-3.22%	1	ユナイテッドH	-6.40%
2	金融	-1.09%	2	ボーイング	-1.58%
3	エネルギー	-0.90%	3	ウォルトディズニー	-1.49%
4	資本財	-0.65%	4	トラベラーズ	-1.46%
5	素材	-0.62%	5	ウォルグリーンズBA	-1.38%

データを基にSBILMが作成

## ドルは主要通貨に対して上昇、クロス円も堅調な動き

NY 市場では、前日の 5 月の米消費者物価指数に続き、5 月の生産者物価指数も予想以上に鈍化したことから、FOMC で政策金利が据え置かれるとの見方が強まり、金利低下とともにドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後、FOMC では予想通り政策金利の据え置きが決定されたものの、ドット・チャートで 0.25% の利上げが年内 2 回実施される可能性が示唆されたことを受けて、米金利が上昇に転じたことからドルも堅調な動きとなった。ドル/円は、序盤の 139.98 から 139.28 まで下落したものの、その後は 140.17 まで上昇した。ただ、140 円台では売りが入るなど、上値の重い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。